

SHARP[®]

AirPrint ガイド



もくじ

本書の記載内容について	2
AirPrintについて	3
• AirPrintを使用する前に.....	3
• AirPrintを使用して印刷を行う.....	3
• AirPrintを使用してファクス送信を行う.....	4
• AirPrintを使用してスキャン送信を行う.....	4
AirPrint設定.....	5

本書の記載内容について

AirPrintの使用方法について記載しています。

お願い

- この取扱説明書で機種名xx-xxxxと記載しているところは、お使いの機種名を入れてお読みください。
- 本書では、各機能の詳細について説明していません。本書の中で説明している名称や各機能については、ユーザーズマニュアルを参照してください。
- この取扱説明書は内容について十分注意し作成しておりますが、万一ご使用中にご不審な点・お気付きのことがありましたら、スタートガイドに記載のシャープお客様ご相談窓口までご連絡ください。
- この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買いあげの販売店、またはスタートガイドに記載のシャープお客様ご相談窓口までご連絡ください。
- お客様もしくは第三者がこの製品および別売品の使用を誤ったことにより生じた故障、不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

ご注意

- この取扱説明書の内容の全部または一部を、当社に無断で転載、あるいは複製することを禁止します。
- この取扱説明書の内容は、改良のため予告なく変更することがあります。

本文中で説明しているイラスト、操作パネル、Webページ設定画面について

周辺装置は基本的に別売品ですが、お買いあげいただいた複合機の種類によっては、一部標準装備されているものもあります。複合機の機能や使いかたを説明するために、一部説明と異なる周辺装置の装着状態で説明している場合があります。内容によっては、モデルや周辺装置の装着状況によって使用できない場合があります。詳しくは、ユーザーズマニュアルを参照してください。

- 取扱説明書に記載している操作画面、表示されるメッセージ、キー名称などは改良変更などにより実際の表示と一部異なる場合があります。あらかじめご了承ください。
- 本書に記載のイラスト、設定画面はあくまでも参考であり、お使いのモデル、オプションの装着状態、工場出荷時の状態からの変更、ご使用の国や地域によって異なる場合があります。
- システム設定の内容や設定方法はお使いのモデルによって異なる場合があります。
- 本書は、フルカラー複合機を元に説明しています。モノクロ複合機の場合、説明が一部異なる場合があります。

AirPrintについて

AirPrintに対応したアプリケーションからデータを選択し、複合機を経由してデータを印刷したり、ファクス送信やスキャン送信することができます。



- macOS (Mac) とiOS (iPhone/iPad) では対応内容が異なりますのでご注意ください。
- macOS (Mac)
複合機のAirPrint対応により、macOSから印刷/スキャン/ファクスが可能。
- iOS (iPhone/iPad)
複合機のAirPrint対応により、iOSから印刷のみ可能。
- お使いのモデルによっては、AirPrintを使用するときに、PS拡張キットが必要です。



AirPrintを設定するには

Webページの [管理者設定 (管理者)] → [ネットワーク] → [AirPrint設定] で設定します。

▶ [AirPrint設定 \(5ページ\)](#)

AirPrintを使用する前に

macOSで使用する場合、あらかじめ端末に複合機の情報を登録する必要があります。

iOSで使用する場合、事前設定は不要です。

複合機の設定でAirPrintが使用できる状態にし、端末側もAirPrintが使用できる状態にしてください。

(1) 「システム環境設定」 から 「プリントとスキャナ」 をクリックする

(2) 「+」 ボタンをクリックする

(3) リストから複合機の名称を選択し、「ドライバー」 から 「AirPrint」 または 「Secure AirPrint」 を選択し、「追加」 をクリックする

セットアップを開始し、複合機がAirPrintで使用できるようになります。

AirPrintを使用して印刷を行う

印刷の手順はアプリケーションによって異なります。ここでは、iOS版Safariで閲覧しているホームページの印刷手順を例にして説明しています。

(1) Safariで印刷したいページを開く

Safariを操作して印刷したいページを開きます。

(2)  をタップする

(3) 「プリント」 をタップする

メニューが表示されるので、「プリント」 をタップします。

(4) 印刷するプリンターを選択する

端末と同一ネットワーク上にあるAirPrint対応プリンターが表示されますので、複合機を選択します。

(5) 印刷設定を行い、「プリント」 をタップする

部数等を必要に応じて設定して、「プリント」 をタップします。



- AirPrintを使用して印刷する場合に利用できる機能は、OSやアプリケーションによって異なります。
- 複合機のユーザー認証機能を利用している際にAirPrintで印刷するには、[システム設定(管理者)] → [ユーザー管理] で、「無効ユーザーの印刷禁止」を無効にして、無効ユーザーの印刷を許可してください。

AirPrintを使用してファクス送信を行う

AirPrintに対応したアプリケーションからデータを選択し、複合機を経由してデータをファクス送信することができます。

送信の手順はアプリケーションによって異なります。

アプリケーションに付属の説明書を参照して、ファクス送信してください。ここでは、macOSでの送信手順を例にして説明しています。

- (1) 送信したいファイルを開く
- (2) アプリケーションの【ファイル】から【プリント】を選択する
- (3) 【プリンタ】から複合機のファクスを選択する
- (4) 「宛先」に送信するファクス番号を入力し、設定を終えたあと、【ファクス】をクリックする
ファクス送信を開始します。



複合機のユーザー認証機能を利用している場合、AirPrintのファクス送信はできません。AirPrintでファクス送信を行う場合は、ユーザー認証機能を無効にしてください。

AirPrintを使用してスキャン送信を行う

複合機に原稿をセットし、AirPrintに対応したアプリケーションを使用して、スキャンしたデータを端末に送信することができます。

送信の手順はアプリケーションによって異なります。

アプリケーションに付属の説明書を参照して、スキャン送信してください。ここでは、macOSでの送信手順を例にして説明しています。

- (1) 複合機に原稿をセットする
- (2) 「システム環境設定」から【プリントとスキャナ】をクリックする
- (3) 「プリンタ」のリストから複合機を選択し、【スキャン】をクリックし、【スキャナを開く】をクリックする
- (4) 設定を終えたあと、【スキャン】をクリックする
スキャンを開始します。



- AirPrintを使用したスキャン送信は、コピー画面またはスキャン画面が表示されているときに使用できます。
- 本機のユーザー認証機能を利用している場合、AirPrintのスキャンは無効ユーザージョブとして処理されます。

AirPrint設定



複合機のユーザー認証機能を利用している際にAirPrintを使用するときは、[システム設定(管理者)]→[ユーザー管理]で、「無効ユーザーの印刷禁止」を無効にしてください。

AirPrint設定

AirPrint (プリント/スキャン/ファクス)....	AirPrintをそれぞれの機能で使用するとき設定します。
mDNS	mDNSの有効/無効設定を行います。mDNSが無効時は、AirPrintで使用できる機器を検索するときに複合機の名称が表示されなくなります。この設定は、Webページの設定で「管理者設定 (管理者)」の[ネットワーク] → [サービス] → [mDNS設定] → [mDNS] に連動します。
IPP	複合機のIPPポートの有効にするかどうかを設定します。この設定は、Webページの設定で「管理者設定 (管理者)」の[ネットワーク]→[セキュリティ] → [ポート設定] → [IPP] に連動します。
IPP-SSL	複合機のIPP-SSLポートの有効にするかどうかを設定します。この設定は、Webページの設定で「管理者設定 (管理者)」の[ネットワーク]→[セキュリティ] → [ポート設定] → [IPP-SSL] に連動します。
サービス名	AirPrint 利用時に、アプリケーション側で表示される複合機の名称を設定します。この設定は、Web ページの設定で「管理者設定 (管理者)」の [ネットワーク]→[サービス]→[mDNS設定]→[サービス名]と連動しています。
設置場所	AirPrintを利用した際に、アプリケーション側に通知する設置場所の情報を入力します。この設定は、Webページの設定で[システム情報]の[設置場所]と連動しています。
geo URI (RFC5870)	複合機の位置情報を入力します。位置情報は、geoURIの規格にて規定されている書式で入力してください。
ユーザー認証時のデフォルトユーザー名	クライアント端末からユーザー認証情報を入力する際の、「ユーザー名」欄の初期値を設定します。

IPP認証

IPP認証	IPP認証の有効/無効を設定します。
ユーザー名	IPP認証時のユーザー名を設定します。
パスワード	IPP認証時のパスワードを設定します。
パスワード再確認	上の「パスワード」で設定した文字列を再入力します。
デバイスの状態	Webページの設定の [システム情報] → [デバイスの状態] に移動します。
SSL設定	Webページの設定の「管理者設定 (管理者)」の [ネットワーク] → [SSL 設定] に移動します。

ファームウェアバージョン

ファームウェアの情報が表示されます。

1

- ・ サービス
- ・ プrintポート
- ・ AirPrint設定
- ・ Google クラウド プrint設定
- ・ LDAP

メニューフレームの [AirPrint設定] をクリックする

2

必要に応じて [mDNS]、[IPP]、[IPP-SSL]、[サービス名] の項目を設定する
IPP認証を使用する場合は、IPP認証の各項目も設定してください。

3

すべての項目を入力し終わったら、[登録] をクリックする

AirPrint、AirPrintロゴはApple Inc.の商標です。

シャープ株式会社